

平成 24 年度第 1 回平泉町行財政改革推進協議会の内容について

開催日時 平成 24 年 12 月 3 日(月) 13:30 ~ 16:30

開催場所 平泉町役場 庁議室

出席委員 橋本英雄、及川純、朝田茂子、佐々木正、石川幸輝、千葉照子

会議内容

升沢博子委員の辞職に伴い、千葉照子委員に町長から委嘱状が交付されました。

協議事項

(1) 第 3 次行財政改革プランの取組状況について

事務局より平成 23 年度について取り組みの概要と達成率が 84%であったこと。また平成 24 年度 11 月末日までの実施状況について説明を行ない、意見要望等をいただいた。

開催時期が遅いとの指摘、また直ぐにでも取り組める項目が検討中となっており、タイムリーな実施が効果も大きいので改善すべしとの要望もいただいた。

各種会議内容の公開では、今年度新たに設置された「平泉町教育振興運動推進協議会」が計画に入っていないが入れるべきではないか。

行政経営システムの充実では、「庁議等の活性化」とあるがどのように見直されたのか。

財源確保の対策では、明確な数値目標を示すべきではないか。また、文化遺産センターの入場料徴収は、オープンして 2 年経過しているが維持費程度の入場料とするのか方向を決めてもいいのではないかなど意見をいただきました。

その他、ラスパイレス指数、第 3 次行政改革大綱、子供すこやかネットワーク会議について質問がありました。

(2) 平成 24 年度事務事業評価について

乳幼児、妊産婦及びひとり親家庭医療費助成事業

グリーン・ツーリズム事業

町立図書館管理運営事業

子どもの安全に関する情報共有システム事業

平泉町住宅用太陽光発電システム導入促進費補助金

患者送迎バス

以上 6 事業について、来年度以降の実施は については定住化につながり少子化対策にもなる。子供は町の宝であり事業拡大して実施すべき。 、 、 については様々な課題もあるが現状規模での継続。 については、費用対効果や公平性の観点などから休廃止もやむなしと結論付けた。

なお、今後は庁舎内で組織する平泉町行財政会推進委員会において上記内容を検討協議し今後の取組に反映することとなります。